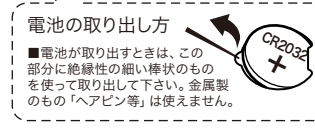
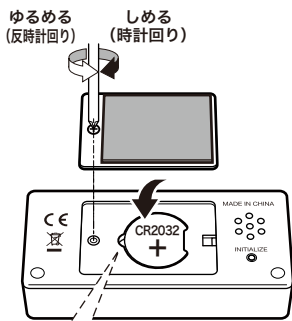


1.ご使用方法

電池のセット (交換)

本機はボタン電池 (CR2032) を1個使用します。
※指定以外の電池は使用しないでください。



時刻セット (調整)

以下の手順でカレンダー、時刻セットを行ってください。

- 「年」セット
↓
- 「月」セット
↓
- 「日」セット
↓
- 「時」セット
↓
- 「分」セット
↓
- 「12時間制または24時間制」セット
「+」「-」ボタンを押すたびに12Hと24Hが切り替わります。
※12時間制表示はAM/PMを表示します。



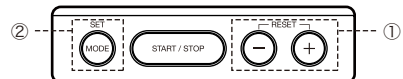
通常画面 (時刻表示) に戻ります

危険 小さなお子様の手の届くところに置かない
●電池、電池ふた、ネジなどの部品を口に含んだり誤飲する恐れがあります。

- ①+ドライバーでネジを緩めて電池ふたを取り外します。
- ②付属のボタン電池 (CR2032) 1個を電池の (+) 面を上にして電池が水平になるように、収納部にしっかりと押し込んでください。
(電池を正しく挿入すると「ピー」という音が鳴ります。)
- ③電池ふたを元の位置に取り付け、しっかりとネジをしめます。
- ④「初期化」ボタンを先の細い棒状のもので押ししてください。
- ⑤表示が全点灯して約1秒後に「ピー」と鳴り、西暦年「2015」が点滅する表示に切替わります。下記の「時刻セット (調整)」に従ってカレンダー、時刻をセットしてください。

静電気による影響について

静電気によって液晶表示が乱れたり、異常な動作をする場合があります。そのような場合は「初期化」ボタンを先の細い棒状のもので押ししてください。



- ①表示が点滅している数値を「+」「-」ボタンで合わせます。
- ②合わせ終わったら「MODE」ボタンを押すとその数値がセットされ、次の設定モードに進みます。

時刻セットの自動解除

時刻セット中、20秒間操作をしないと、自動的に時刻セットが解除されて、時刻表示に変わります。その場合は、「MODE」ボタンを3秒間押し続けると「ピー」と鳴り、表示が西暦年によって点滅します。はじめから時刻セットをやり直してください。

秒設定について

「分」セット時、「+」「-」ボタンを押すたびに秒が00秒にリセットされます。



各部の名称と役割

液晶表示部

液晶について
液晶の特性として、見る角度によって見えにくくなったり、ムラに見ることがあります。本機は正面やや上方から見たときに見やすくなります。

「MODE」ボタン
●メイン表示を「時刻」「タイマー」「カレンダー」に切替えるときに使用します。
※タイマー作動中は操作できません

「-」ボタン
●時刻合わせ中、日時や時刻などを戻します。
●タイマーの設定時間を減らします。
※タイマー作動中は操作できません

電池ふた/マグネット

スピーカー

「初期化」ボタン
全てのデータがクリアされ、初期状態に戻します。

「START/STOP」ボタン
●カウントダウン/カウントアップタイマーの開始/停止を行います。

「+」「-」ボタンの同時押し
タイマーが作動していないとき「+」「-」ボタンを同時に押しすと、タイマーを00M 00sにリセットできます。

●本機は「カウントダウン」「カウントアップ」の2種類のタイマー機能を使うことができます。
●「+」「-」ボタンを押すだけで「カウントダウンタイマー」の設定時間を変更することができます。
●液晶のメイン表示がタイマーの時だけでなく、時計やカレンダーの時もタイマー機能が使えます。

2.タイマーの使い方

<カウントアップタイマー>

- ①カウントアップタイマーはタイマーが00M 00sになっているときのみ使用できます。00M 00s以外の時間を表示している場合は「+」「-」ボタンを同時に約2秒間押ししてください。「ピー」という音とともにタイマーが00M 00sにリセットされます。
- ②「START/STOP」ボタンを押すと「ピッ」という音が鳴り、カウントアップが始まります。
- ③カウントアップ中に「START/STOP」ボタンを押すと「ピッ」という音が鳴り、タイマーが停止します。再度「START/STOP」ボタンを押すと再度「ピッ」という音が鳴り、表示している時間からカウントアップが再開します。
- ④タイマーが99M 59sになるとタイマーは停止します。

カウントアップの解除について

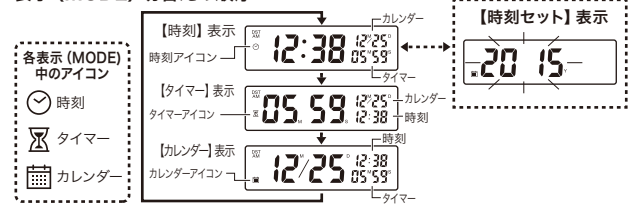
カウントアップの一時停止中に「+」「-」ボタンでタイマー時間を変更すると、カウントアップ機能は解除されます。この状態で再度「START/STOP」ボタンを押すと表示している時間からカウントダウンが始まります。

3.表示 (MODE) 切替え/時刻調整するとき

タイマーが作動していないときに「MODE」ボタンを押すと表示が下図のように切替わります。時刻調整を行うには以下の操作を行ってください。

- ①液晶表示を時刻表示にします。タイマー、カレンダー表示の場合は「MODE」ボタンを押し、時刻表示にしてください。
- ②「MODE」ボタンを3秒間押し続けると「ピー」と鳴り、表示が西暦年によって点滅し、時刻セット表示になります。
- ③「時刻セット (調整)」の手順を参考にして時刻調整を行ってください。

表示 (MODE) 切替えの順序



<カウントダウンタイマー>

最小設定: 1秒 最大設定: 99分59秒

- ①「+」「-」ボタンを押してタイマーを設定します。「+」「-」ボタンを押し続けると約2秒後に30秒単位で早送り、早戻しになり、さらに約5秒間押し続けると1分単位での早送り、早戻しとなります。タイマーを00M 00sに戻すときは「+」「-」ボタンを同時に約2秒間押しすと「ピー」という音とともに00M 00sにリセットされます。
- ②「START/STOP」ボタンを押すと「ピッ」という音が鳴り、設定した時間からカウントダウンが始まります。
- ③カウントダウン中に「START/STOP」ボタンを押すと「ピッ」という音が鳴り、タイマーが停止します。再度「START/STOP」ボタンを押すと、再度「ピッ」という音が鳴り、表示している時間からカウントダウンが再開します。
- ④タイマーが00M 00sになるとアラームが鳴ります。アラームが鳴っている間に「+」「-」「START/STOP」いずれかのボタンを押すとアラームは停止し、設定したタイマーの時間表示に戻ります。
※アラームを停止しなかった場合は約2分後に自動で停止し、設定したタイマーの時間表示に戻ります。

リピート機能について

カウントダウン機能でアラームが鳴っている間に「+」「-」「START/STOP」いずれかのボタンを押してアラームを停止した場合、自動的に設定したタイマーの時間表示に戻る機能です。タイマーを繰り返し同じ時間で使用するときに便利な機能です。

4.設置方法

本体裏面のマグネットにより、冷蔵庫などに取り付けることができます。

取り付けるときは、設置面とマグネット表面の汚れを取り除いてから密着させてください。

- 注意**
- 設置面とマグネットの密着が悪いと保持力が低下して、製品が落下することがあります。(表面に凹凸がある場所には設置できません)
 - 冷蔵庫や扉などの可動物に取り付けて使用する場合はゆっくりと扉の開閉を行ってください。勢いよく開閉すると開閉時の振動、衝撃により製品が落下することがあります。
 - レンジフードなど高温になる可能性がある設置面への取り付けはおやめください。マグネットの磁力が低下し、製品が落下することがあります。